



もがみ 仕事の魅力通信

2023
Vol.4
7月



「もがみ仕事の魅力通信」とは、最上総合支庁と企業等が連携して行う最上地域の人材育成・地元定着に向けた取り組みをお知らせする通信です。



企業向け **ハイブリッド型**

インターンシップセミナー



6月27日、企業向けインターンシップセミナーを開催しました。
1回目は、【基礎編】です。山形大学 学士課程基盤教育院 松坂教授より「人材確保と企業成長につながるインターンシップ」と題した講義と、山形航空電子(株)高橋課長様、(株)ヤマトテック沓澤次長様より事例発表をしていただきました。

「将来の採用につながる」、「離職防止に効果的」、「人材育成につながる」、「新たな気づきが得られる」、「自社を見直す機会になる」など、企業がインターンシップに取り組むメリットがあります。導入された企業様は、自社の社員の成長につながったことを感じられました。左記の『オールもがみインターンシップガイドブック』を使って希望する学生に合わせたプログラムをつくり、インターンシップの満足感を高めることで、志望度の向上につながります。この機会にインターンシップ導入について、考えてみませんか？

ハイブリッド型 インターンシッププログラム (イメージ)

- 事前面談 (オンライン) 半日 (1~2時間)
- インターンシップ (対面) 1日 (半日でも可)
- 事後の振り返り (オンライン) 半日 (1~2時間)



2回目【実践編】セミナーの様子

~インターンシップを 成功させるポイント~

- 1, **目的**を明確に
- 2, **受入れ体制**をつくる
- 3, **プログラム**をつくる
- 4, 実施したら**振り返り**を

7月11日、2回目の企業向けインターンシップセミナー【実践編】を開催し、「学生に響くインターンシッププログラム作成のポイント」と題したセミナーを開催しました。

~セミナーの内容から~

プログラム開発には、「**目標** (身につく知識・スキル・態度など)」、「**実習内容**」、「**評価方法** (アンケート・フィードバックなど)」の要素があります。事前準備として**学生の参加目的**をしっかりと聞き取り、それを踏まえた学習目標 (ゴール) を設定しましょう。経営者や上司、**若手社員**と一緒に、**学生の知識などを実務体験に活かせる**かを考慮した体験プログラムをつくりましょう。インターンシップ後は、早い時期に事後の振り返りを行いましょう。設定した**目標の達成度や得られた学び**などを学生に確認し、担当者からは良かった点を中心に成果に対するポジティブな評価を伝えましょう。



<<企業がインターンシップに取り組む意義>>

- ①参加学生の声を踏まえて自社の採用を見直す機会になる
- ②自社の魅力を改めて整理する機会になる
- ③教えることによる能力向上や意識変化につながる

『オールもがみインターンシップガイドブック』(冊子)について
「新庄・最上のくらしとしごと」サイトにアクセス、または下記までお問合せ下さい。



もがみ学生インターンシップ
参加学生を募集中です!

【問い合わせ先】 発行日：令和5年7月

山形県最上総合支庁 地域産業経済課 産業振興担当

☎ 0233-29-1309 📠 0233-23-2628

✉ ymogamisangyo@pref.yamagata.jp

新庄最上の

くらしとしごと

サイトにアクセスすると
インターンシップで使えるシートがダウンロードで
きます。是非、確認してみてください!

